

令和8年度 塗装施工科(塗装系建築塗装科) 指導教程基準

仙台高等技術専門学校

訓練目標		建築物をはじめとする各種塗装対象物に応じた機械・器工具の取り扱いができるとともに、下地処理から仕上げまでの一貫作業ができ、職業訓練指導員の指示のもとで調色調合、色彩調節を含む塗装全般の施工ができ、かつ塗装作業における諸問題について適切な処置ができること、さらにこれらの技能と関連知識を有しながら将来の中堅技能者としての素地をつくとともに、職業人としての常識と自覚を持たせる。
指導段階	第1期	校内生活への適応を図りながら基礎的技能およびその関連知識(系基礎実技および系基礎学科)の習得に重点をおいて指導を行う。
	第2期	第1期に習得した基礎的技能と知識を踏まえ、塗装現場で必要とされる技能および知識(専攻実技および専攻学科)の習得に重点をおいて指導を行う。併せて技能者としての自覚を持たせる。
	第3期	生産現場に即応できるよう各種の作業(専攻実技)を通して熟練度を高めるとともに、職場および社会に適応できるよう指導を行う。

教科	基準	科目	時間	科目の細目
普通学科		社会	32	オリエンテーション キャリアコンサルティング 交通講話 職業講話
		体育		
普通学科小計			32	
系基礎学科	○	生産工学概論	10	材料及び機械の管理、品質管理
	○	塗装法概論	50	塗装の目的 塗装の歴史 塗装の対象領域(金属 建築物 木工 プラスチック)、塗装方法
	○	デザイン概論	20	デザインの意味 色彩の基礎 意匠および表現 色彩
	○	塗料概論	40	塗料の構成・分類・性質および原料 塗装用補助材料 被塗物別の塗料及び特殊機能塗料 塗膜の硬化
	○	塗装設備及び機器	20	コンプレッサー エアースプレー 吸排気装置 乾燥装置
	○	関係法規	50	消防法 労働安全衛生法 その他
○	安全衛生	30	安全衛生管理 安全衛生関係法規 安全作業法 危険予知	
系基礎学科小計			220	
専攻学科	○	塗装法	90	表面処理実習 建築物の塗装工程 各種塗装方法 塗膜の研磨 特殊塗料の塗装 変り塗り 補修塗装 建築材料の性質 建築物の塗装法 高所作業での建築物の塗装方法
	○	塗料	20	建築物塗装用塗料の種類及び性質
	○	試験法	20	試験の一般的条件 塗料及び塗膜の試験方法 測定機器と試験機 塗装環境の試験方法
	○	仕様及び積算	20	仕様書 仕様書の作成 仕様書及び設計図 積算 見積り
	○	建築構造	20	各種建築構造物の特徴 各種建築構造物の主要部分の名称
専攻学科小計			170	
学科合計			422	
系基礎実技	○	機械操作基本実習	40	コンプレッサー エアースプレー 塗装機等の取扱い及び手入れ
	○	デザイン基本実習	56	図の構成 色彩計画 色彩配色
	○	調色基本実習	40	塗料の調色 塗料の調合・調整
	○	塗装基本実習	182	下地処理 各種塗装作業 マスキング 塗膜の研磨 特殊塗料の塗装及び補修塗装の作業
	○	安全衛生作業法	60	安全衛生作業法 研削砥石特別教育 足場組立等特別教育 フルハーネス特別教育 有機溶剤作業主任者技能講習
系基礎実技小計			378	
専攻実技	○	塗装機器操作実習	40	建築物塗装用機器の取扱い及び手入れ
	○	建築物塗装実習	424	足場の設置 建築物の下地調整・調合・調色及び塗装 高所作業
	○	塗料・塗膜検査実習	20	塗料及び塗膜の検査
	○	金属製品塗装実習	70	金属製品の下地処理から仕上げまでの塗装作業 粉体塗装作業
	○	木工製品塗装実習	60	木工製品の下地処理から仕上げまでの塗装作業
専攻実技小計			614	
実技合計			992	
総訓練時間(学科・実技合計)			1,414	
行事			8	入学式・修了式
全体訓練時間数			1,422	